

令和元年6月定例会

6月5日～6月13日までの9日間

6月定例会は、松伏町長から12件の議案が上程され、質疑の結果、全ての議案が可決した。議案のうち、「松伏町下水道条例の一部を改正する条例」、「松伏町農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例」は、令和元年10月1日から施行する消費税法及び地方税法の一部改正による使用料の消費税及び地方消費税相当分を改正するもの。

議案

人権擁護委員の候補者として法務大臣に推薦することを承認

八代 善彦氏（再選） 任期 令和元年10月1日から令和4年9月30日まで
明戸 洋氏（再選） 任期 同上
山本美恵子氏（再選） 任期 同上

松伏町森林環境整備基金条例の制定

森林の整備及びその促進に関する施策に要する経費に充てるため、森林環境譲与税を財源として、松伏町森林環境整備基金を設置するための条例を制定する。

問 森林環境譲与税の町の用途の予定と基金の規模はどのくらいか。

答 「木材利用の促進」「普及啓発」に関する施策を予定。築比地地区の斜面林についての課題解決に活用できないか検討。国の譲与税総額200億円に対し、約110万円、令和6年には約820万円の基金残高となる見込み。

松伏町税条例の一部を改正する条例

地方税法の一部改正に伴い、個人町民税の扶養親族等申告書の記載事項に前年の所得税額が一定額以下の単身児童扶養者を加え、及び環境への負荷の少ない軽自動車を対象とした軽自動車税の特例措置等を見直すとともに、規定の整備をする。

問 今回の改正の目的、内容を説明願う。

答 ひとり親家庭の経済的支援の充実を図り、子供の貧困に対応するため、事実婚状態ではないことを確認した上で支給決定される児童手当を受けていて、前年合計所得金額が135万円以下である未婚のひとり親に対し、令和3年度以降個人住民税を非課税とする。軽自動車税は、環境性能割の導入を契機に、グリーン化特例を令和2年度取得分まで2年間延長し、令和3、4年度の新規登録の車両は、電気自動車、天然ガス自動車に限定する。

補正予算

幼児教育・保育の無償化

- 問 歳入の子ども・子育て支援臨時交付金は2,222万円。来年度からは地方交付税に算入されるのか。
- 答 来年度以降は、地方負担の金額を基準財政需要額に算入するとともに、地方消費税の増収分は基準財政収入額に算入する。
- 問 就学前の障がい児の発達支援の無償化の補正額13万8千円は、どのような支援・給付か。
- 答 当町では児童発達支援が対象で、保護者が自己負担していた月額4,600円が無償化になる。
- 問 幼児教育無償化の上限を超えて自己負担が発生する人は出るのか。
- 答 新制度に移行する保育所・認定こども園・幼稚園は、完全無償化が実現される。新制度に参加しない未移行の幼稚園・認可外保育施設・一時預かり事業・ファミリーサポートセンターなどは、給付対象にすることにより無償化の対象となるが、給付額の上限を超える利用者負担がある場合、完全な無償化と言い切れない場合もある。
- 問 新制度の対象とならない幼稚園の場合、利用料は償還払いか現物給付か。
- 答 できるだけ保護者が無償化の実感が得られるように決めていきたい。



4月臨時会

専決処分 ●松伏町介護保険条例の一部を改正する条例

対象者：非課税世帯で介護保険料
第1段階～第3段階
開始時期：令和元年10月

区分	改定前	改定後
第1段階	25,500円	21,300円
第2段階	39,700円	32,600円
第3段階	42,600円	41,100円

補正予算 ●感染症予防事業（風疹）305万円

風疹の蔓延防止のため、抗体保有率が低い昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性を対象に抗体保有検査及び予防接種を実施。

●プレミアム付商品券 4,640万円

対象は、平成28年4月2日～令和元年9月31日までに生まれた子が属する世帯の世帯主（子どもの人数分購入可能）約600人と、住民税非課税の方（課税者の被扶養者は対象外）約4,300人。5,000円分の買物ができる商品券が4,000円で購入できる（購入限度額は2万円）。

意見書

可決

- 「労働者協同組合法案」の早期制定を求める意見書
- 信頼される政府統計を目指してさらなる統計改革を求める意見書
- 児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書
- ハラスメント禁止の法整備を求める意見書

否決

- 全国知事会の「米軍基地に関する提言」の趣旨にもとづいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを求める意見書